

1 月 行 事 予 定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
冬季休業 終了	特別朝会 授業開始 12:25下校	ドリルタイム 書き初め (3・4年) 発育測定 (5・6年) 12:25下校	朝読書 書き初め (5・6年) 発育測定 (3・4年) 12:25下校	なかよし活動 給食開始 発育測定 (1・2年, 5,6組) 委員会活動 地域緑化活動	ドリルタイム 授業参観 (4・5・6年) 教育相談(午前)	
13	14	15	16	17	18	19
	成人の日	朝会なわとびタイム クラブ活動	朝読書	音楽集会(特別合 唱クラブ発表) 港南中ブロック 授業研のため 12:55下校	ドリルタイム 3年学習発表会 教育相談(午後)	ひまわりミュー ジックフェスタ (特別合唱クラブ)
20	21	22	23	24	25	26
	ドリルタイム	朝会なわとびタイム 6年租税教室 教育相談(午前) 学力向上授業研 のため 14:30下校	朝読書 1年出前授業 (野毛山動物園) 港南区一斉授業 研究会のため 12:55下校	学級の時間(朝) 5年人権福祉学習 クラブ(発表) 給食週間 (30日まで)	ドリルタイム 学習発表会(2年) 代表委員会 (3年参加)	
27	28	29	30	31	1	2
	ドリルタイム 3年校外学習 (古民家見学) 職業体験 (港南中より)	朝会 (5・6組発表) 教育相談(午前)	朝読書 第2回学校保健 委員会	集会 委員会活動 幼保小交流会	ドリルタイム 5・6組合同学習 発表会 (戸塚公会堂)	横浜市児童音楽 会(南公会堂) (特別合唱ク ラブ)



桜-53

平成31年 1月 7日

桜岡小学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakuraoka>

よりよい未来をつくるために

～多様性を認め合い、尊重し合える学校に～

学校長 高島 典子

明けましておめでとうございます。2019年の年が明けました。皆様におかれましては希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。そして、いよいよ平成の時代も残りわずかとなりました。新しい時代がやって来ます。きっと様々な事が変わっていく胎動の年となることでしょう。

本年も皆様と共にさくらっ子の健全育成に向け、職員一同努力してまいりたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

さて本校では、平成30年度当初、安全・安心・人権を大事にしていくことを目標の一つにあげていました。その実現に向け努力もいたしましたが、まだまだ不十分のところもありました。そこで、新しい節目を迎え、「共に生きる」社会実現のため、今一度、心新たに人権・福祉教育、心の育成の充実を大切にしたいと考えています。

互いに『多様性を認め合い、尊重し合える』人間関係の構築は、世の中を見ましても、また身の回りを見ましても、決して簡単なことではありません。けれども、自分も友達も大切にする心をもつこと、違いを認め合い自分らしく生きること、それぞれが大切な人間であると思いやりの心をもって接することなど、人間が幸せに生きていくために欠くことのできない根本的な姿勢だと考えます。

今年度は各学年が人権及び福祉の出前授業(外部講師を招いての授業)を計画して実践しています。

港南区の社会福祉協議会の方々や、児童民生委員の方々、港南区聴覚障がい者協会の方々、View-net 神奈川の方々、東永谷ケアプラザの方々、トヨタハートフルプラザの方々、港南区遺族会の方々や、港南中学校生徒会の皆さん、その他、地域の方々等、本当に多くの方々にご協力いただきました。ありがとうございました。

また、幼保小連携事業の一環で、10月11日に本校の体育館で「すこやか子育て講演会」

が開かれ、港南療育センター作業療法士の松本先生に「様々な苦手の理解と支援の仕方」について学ぶ機会をもつことができました。また、11月10日の土曜授業参観では、NPO法人らんぷらんぷらざ理事長の安藤壽子先生に「こんな時どうする?様々な苦手や困り感がある子どもたちに」の講演をもち、多くの保護者の方々にご参加いただきました。ありがとうございました。

2019年の8月末には横浜でアフリカ開発会議が開かれ、本校と交流のあるコートジボワール国も参加される予定です。国際社会で必要とされる資質・能力としても、多文化理解や多様性を認め合う気持ちをもつことは重要です。それはひいてはグローバルな視点を養うことに通じ、また日本の良さに気づき伝える行動にも通じていくことでしょう。よりよい未来をつくるために! がんばれ! さくらっ子!

1月の目標

生活目標 感謝の気持ちを進んで表そう
保健目標 冬を健康に過ごそう
給食目標 感謝の気持ちをもって食事をしよう

1月の教育相談日

学校カウンセラー相談日は次の日程です。
申込みをされた方は、ご確認ください。

1月11日(金) AM
18日(金) PM
22日(火) AM 《受付担当》児童専任 大畑
29日(火) AM 副校長 鈴木

授業参観(4・5・6年)

1月11日(金) 5校時(13:40~14:25)
本年度最後の授業参観ですので、ぜひご参観ください。学援隊ベストの活用にご協力お願いします。

“愛の光運動”ご寄付へのお願い

横浜市視覚障害者福祉協会では、視覚障害者の自立を支援する「愛の光運動」への協力をお願いしています。書き損じハガキ・未使用切手・未使用テレカでご寄付いただけるものがありましたら、1月18日(金)までに、担任にお渡しください。



表彰されました

各学年で学習したものの中から、優秀な作品が掲載されている『文集よこはま』。その文集よこはまの表紙絵に選ばれ、3年生の遠藤健一さんが表彰されました。

様々な場面でたくさんのチャンスがあります。子どもたちが自分の力を発揮できるよう、これからも教職員一同指導に努めます。



5年 熱戦！港南区球技大会

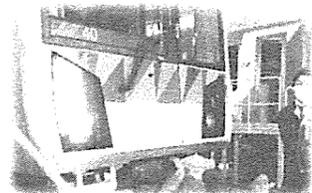
11日（火）に「港南区球技大会」が行われました。寒さに負けない、熱戦が繰り広げられました。緊張しながらも、今までの練習の成果を発揮し、ボールを必死に追いかける姿は、桜岡小学校の代表として堂々としたものでした。自分が試合に出ていないときも、声をからしながら大きな声で応援し、「チーム桜岡」として戦う姿勢に、高学年としての頼もしさを感じました。試合後は、それぞれの思いが表情からひしひしと伝わってきました。今回の大会を通して、一人ひとりが大切なものを実感できたのではないのでしょうか。最後に、それぞれの健闘をたたえあい、大会を終えました。寒い中、5年生のために熱い声援を送り続けてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



わたしは、球技大会を通して、ほかの学校の人と仲を深められたと思います。試合では、ボールが当たってしまった時に「だいじょうぶ？」と声をかけ合ったり、相手のチームの良いプレーを真似しようとしたりすることが出来ました。また、さくらおか小学校の人たちともさらに仲良くなったと思います。仲間のことを精一杯応援しました。当日、チームの作戦通りにはうまくいかなかったところや、ミスをしてしまったところもあったけど、楽しくできてよかったです。

5年 柴漁港・シーサイドライン車両基地見学

12日（水）に「柴漁港」と「シーサイドライン車両基地」に社会科見学に行ってきました。漁師の方から話を伺ったり、漁で捕まえたアナゴを見せていただいたりする中で、港で働く人々の工夫や努力について学ぶことが出来ました。シーサイドライン車両基地では、普段見ることのできない運行管理システムを見せていただいたり、車両の構造を詳しく教えていただいたりしました。見学を通して、交通機関の仕組みや役割について理解を深めるとともに、働く人々の思いを感じることが出来たようです。



これまで、社会の学習で学んできたことを自分の目で確かめることができた一日だったと思います。柴漁港やシーサイドラインの車両基地を見て、がんばっている人たちのおかげで私たちの生活があることが分かりました。



6年 心の劇場

11月29日（木）、神奈川県民ホールにて、こころの劇場と題し、劇団四季による「魔法をすてたマジョリン」を観劇してきました。ミュージカルを初めて観劇する子どもたちも多く、演者と一緒に歌を歌う姿が印象的でした。

「ありがとう」という言葉が大切だということ、改めて知ることができた。人間の心の片隅に潜んでいる憎しみなどの感情もあるけれど、やはり大切なものは思いやりの心だと分かった。

6年 選挙7フォーラム

デザート選挙

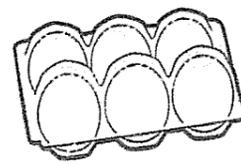
「選挙のしくみ」について学び、模擬投票をすることを通して、選挙に関心をもつことを目的にデザート選挙を行いました。担任が立候補者となり、子どもたちはそれぞれが推薦するデザートについての演説を聞き、投票を行いました。

一票に重みを感じ、その一票が未来を変えるのが選挙であることが分かり、18才から参加するための準備ができた。
今まで選挙は大人がするものと他人事のように考えていたが、この授業を通して身近なものだと思えた。



3年 八千代ポードリー見学

11月に社会科見学で卵工場の見学に行きました。工場で働く人の仕事や動く機械を近くで見たり、様々な大きさの卵を割らせてもらったりして、子どもたちは工場でしていることや工場で働く人の仕事についてたくさん知ることができました。お土産にクラスの集合写真のラベルがついた卵もいただきました。



機かいがたくさんあって、中身を調べる機かいは光だけで調べていてすごいと思った。人がやると大へんな作業のほとんどを機かいがやっていることがわかった。仕事はいろいろあるけど、それぞれちがう役があって面白かった。からがきれいじゃないたまごは中身だけケーキ屋さんへ送っているとはじめて知った。からのないたまごや小さなたまごなど、いろいろなしゅるいのたまごをわけて楽しかった。細かく安全を見ていることがよくわかった。

人権学習

人権週間の取り組みの一つとして、港南区社会福祉協議会と連携して、1年生『地域の方との交流会』、2年生『聴覚障がい者理解』、3年生『視覚障がい者理解』、4年生『認知症理解』の体験学習を行いました。今後も、外部講師を招いて、様々な活動をしていきます。

1年生

よこ川ばあばや、かばやじいじたちと、手あそびうたや、お手玉はこびのあそびができて、たのしかったです。きょうきてくれた、じいじやばあばたちとぼくは、おなじ町にすんでいるので、あうことがあったら、えがおであいさつしたいです。

2年生

耳が聞こえなくても体をつかって言いたいことをあらわしたり、言いたいことがわかって話ができたり、手話はすごいなと思いました。

3年生

しょうがいは、人の体にあるのではなくて、身の回りであることがわかった。しょうがいを作らない人になりたい。もし目の見えない人や体が不自由な人が町にいたら、おてつたいをしたい。

4年生

この学習を通して認知症の怖さを知ったから、認知症の人に優しくして助けたいと思った。認知症の人の気持ちも学ぶことができた。

さくらっ子マーケット

12月14日（金）に「さくらっ子マーケット」が行われました。今年は福祉委員会で「ペットボトルキャップでつなごう さくらっ子の輪」をスローガンに決めて進めてきました。当日は、お店を開いたり、ペットボトルキャップでお買い物をしたりして、仲良く楽しんでいる様子が見られました。

さくらっ子マーケットで、なかよしパティのおにいさんやおねえさんのおみせに行くことができてうれしかったです。

ペットボトルキャップでおかいものができて、たのしかったです。ぬいぐるみやカードをかいました。

いろいろなおみせがあって、たのしかったです。らい年は、おみせを出すことができるので、いまからかんがえています。

あつめたペットボトルキャップがくすりにかわるなんて、はじめてしりました。さくらっ子マーケットは、たのしいし、やくに立つなとおもいました。 (1年)



4年生になってから、社会でごみの勉強をしました。その時に、3Rについても学びました。今回のさくらっ子マーケットで、そのことを意識して参加できたと思います。また、なかよしペアの2年生のお店に行って買い物のできたので、よかったです。たくさん買い物をしたりいろいろな人と交流したりして楽しかったです。(4年)